

札幌市議会議員（西区）

さだもり

定森ひかる 活動報告

2024.11



vol.06



市長・副市長らに子育て支援や医療、経済対策、身寄りの問題など市政の諸課題8項目について会派を代表して質問！

2024年第3回定例会にて初めての「代表質問」に立ちましたので質問の一部をご紹介します



子ども・子育て支援、貧困対策の充実へ！

本市の子ども・子育てに関する総合的な計画である「さっぽろ子ども未来プラン」が今年度で計画期間満了となり、次期プランから、子どもの貧困対策計画とひとり親家庭等自立促進計画が統合されます。そこで、市長・副市長らに、物価の上昇が長期化し、子どもと子育て家庭の生活は厳しさを増していることから、子どもたちを支える支援体制の充実、そして貧困や格差の解消を図っていくことを訴えました。

代表質問で取り上げたテーマ

- ①第3期さっぽろ未来創生プラン
- ②官民が連携したウォーカブルなまちづくり
- ③次期さっぽろ子ども未来プラン
- ④医療における身寄りの問題
- ⑤市立札幌病院の機能強化
- ⑥GX特区に係るスタートアップ支援
- ⑦国家戦略特区制度を活用した地域課題解決
- ⑧持続可能な水道事業

身寄りがなくても安心して暮らせる社会を！

家族がいない、もしくは家族からの支援を期待することができない「身寄りのない人」が増えてきています。2050年の単独世帯は44.3%になる予測もあり、身寄りがいないことは例外ではなく一般的になりつつあります。しかし、身寄りのないことで、施設への入所や福祉サービス、住まいなど、日常生活に支障が生じることもしばしば。特に医療における不利益が生じないような環境の整備の必要性を主張しました。

定森ひかる（38歳）プロフィール 3月に子どもが生まれ、子育て真っ最中



1986年 名古屋市生まれ、高校生の時に北海道へ自転車旅行／2009年 北海道大学農学部 卒業・名古屋の岡谷鋼機(株)入社／2012年 NPO法人ささしまサポートセンター 入職／2016年 NPO法人北海道NPOサポートセンター 入職／2023年 大島かおる市議の後継として初挑戦して当選

高齢者共同生活館ほしの里（発寒）の運営、西区で保護司としても活動

趣味は登山・道内旅行・歴史・読書。絶景をみるのが大好き。愛知県半田市出身の妻と0歳の息子と3人暮らし。

活動報告

決算特別委員会でも8つのテーマを質問！

2023年度の一般会計の決算では、歳入総額が1兆2,103億円であったのに対し、歳出総額は1兆2,011億円となり、翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支は61億円となりました。

決算特別委員会では部局毎に決算に関連する施策・事業等について質問をしています。まちづくり、職員の働く環境、子育て・教育関係、動物園など様々なテーマを取り上げました。札幌市議会のホームページから録画がご覧になれますので、興味・関心のあるテーマがありましたら是非ご覧ください。



予算特別委員会で取り上げたテーマ

- ①円山動物園の「オランウータンとボルネオの森」と「環境教育」（10/11 環境局）
- ②「さっぽろ圏」の特徴を活かした関係人口創出事業（10/17 まちづくり政策局）
- ③区役所窓口の利便性向上に向けたDX及びBPR（10/21 デジタル推進局）
- ④職員の働きやすい環境のための「カスハラ対策」と「メンタルヘルス対策」（10/21 総務局）
- ⑤NPOと町内会等の協働を促進する「地域連携促進事業」（10/23 市民文化局）
- ⑥市民意見を政策形成に活かす「新たな市民参加」の取り組み（10/23 市民文化局）
- ⑦子育ての負担軽減と里親の養育経験に資する「里親ショートステイ」（10/25 子ども未来局）
- ⑧子ども達を守るための「いじめ対策」（10/28 教育委員会）



地域でも様々な活動をしています



10/5「パークゴルフ大会」を開催

定森ひかる杯第2回パークゴルフ大会を五天山公園で開催しました。晴天に恵まれ、パークゴルフをしながら40名弱の参加者が交流を深めました。また、様々な地域課題についても参加者からご意見を伺う機会ともなりました。

10/23「太陽公園であそぼう！」
のお手伝い

山の手会館（西区山の手）に隣接する太陽公園に、シャボン玉やコマなどの遊び道具を用意して、子どもと保護者が楽しんだり、一息ついたりする場が設けられました。私も当日の運営をお手伝いしながら、地域の子育て中の方々と交流をさせていただきました。



定森ひかる
事務所

〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条7丁目5-14 2F

☎ 011-621-3027 ✉ info@h-sadamori.com



HPもご覧
ください！